

令和3年  
7月1日

# 募集解禁



## 本部長 統率方針

### 任務の完遂

7月1日より令和3年度の高校生に対する募集が解禁となり、募集最盛期を迎えた。各広報官は、分かり易く自衛隊の魅力や陸・海・空自衛隊の制度説明等を行うため、新型コロナウイルス感染症拡大防止に最大限配慮しつつ、接触型・非接触型の両手段を活用して創意をもって募集広報を行っている。

## 職場体験学習

茅野高校  
岡谷東部中学校  
～茅野所～

## ～「知らない」を「知る」へ～

茅野地域事務所は5月25日・26日長野県立茅野高校においてインターンシップを、5月31日・6月1日岡谷東部中学校において職場体験学習を実施した。

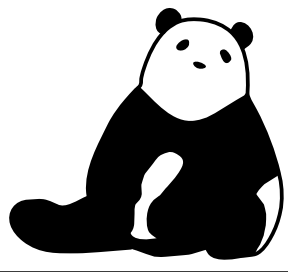
茅野高校においては、3年生5名に対して災害派遣の体験として震度6強の地震発生を想定して戦闘服への着替えや野外テントの設営などを模擬体験したほか、基本教練や体力検定、ロープワーク体験などを実施した。参加した生徒からは「自衛隊は堅苦しいイメージだったが、参加して一変しました。職業選択の1つとして考えます。」との声が聞かれた。

岡谷東部中学においては、2年生15名に対して職場体験学習として、基本教練、体力検定、手旗信号などの体験を行った。基本教練の体験では、小さな声量の号令や動作が曖昧な状態では相手に意思が伝わらないことや他人を動かすことの難しさを学んだ。元々は他企業の体験を希望しており、自衛隊の体験は希望していなかった生徒たちも数名いたが、体験後は全ての生徒から「良い経験ができた。」との声が聞かれ、職場体験学習を通じ、自衛隊への理解向上へもつながった。



## 本部長 要望事項

- ・地域との連携
- ・信頼と絆





# 護衛艦 「はまぎり」見学

5月16日(日)新潟県新潟西港において募集対象者等17名を引率して護衛艦「はまぎり」の艦艇広報を実施したほか、第30普通科連隊の支援のもと車両展示も行われた。当日は生憎の雨模様であったが、参加者は「長野県では海上自衛隊を見ることがなかなかできないが、今回の艦艇広報を通して、海上自衛隊を少し身近に感じることが出来た。」との声が聞かれた。



特別公開 護衛艦「はまぎり」  
令和3年5月16日(日) 新潟西港  
公開対象者約17名

## 松本駐屯地見学

6月13日(日)松本駐屯地において、募集対象者等62名に対して駐屯地見学を実施した。今回の見学は「自衛隊に興味はあるが施設などは見たことがない。」「将来の職業

選択に迷っている。」などの学生や親を対象として「自衛隊の活動などを容易に理解できる見学」をコンセプトとして、午前と午後の2回に分けて実施した。まず、自衛隊の概要や若手自衛官のインタビューを分かり易いビデオを活用して説明した後、グループに別れて車両の体験搭乗や人命救助セット、災害派遣活動写真の展示などのほか、実際に隊員が生活する施設や装備を見学するとともに、職種紹介ビデオの放映やVRにより空挺降下や戦車の車長など訓練における自衛官の目線を疑似体験してもらった。

参加者からは「自衛隊にはこんなに職種がたくさんあることを初めて知りました。」「実際に災害派遣で使用する人命救助セットを知ることができ勉強になった。」などの声が聞かれた。



## エアクッション艇 LCAAC見学

6月4日(金)静岡県今沢海岸において、募集対象者等6名を引率して海上自衛隊エアクッション艇(LCAAC)の訓練見学を実施した。

今回の見学は、海のない長野県では普段見ることのできない、海上自衛隊でも希少なエアクッション艇を見るための企画として、静岡地本及びエアクッション艇隊の協力を得て実現した。

当日は、生憎の雨模様であったが、エアクッション艇(LCAAC)が沖合から接近して海岸の砂浜に乗り上げる「ビーチング訓練」の後、エアクッション艇周辺において、乗組員から概要説明を受け、参加者からは「迫力に驚きました。」などの声が聞かれた。



## ～地域との連携・協力～

### 募集相談員 委嘱式

4月20日から7月9日にかけて17市13町10村に在住する109名の方に対して令和3年度自衛官募集相談員委嘱状の交付を首長との連名で、長野市から始まり、7月9日白馬村の委嘱状伝達まで約2ヵ月半をかけて行った。今回新規で6名を委嘱したほかは再任であり、引き続き自衛隊の募集広報活動への協力を依頼した。



【上田市】



【松本市】



【立科町】